

2021年度入学者選抜について【予告(第3報)】

先般、文部科学省より「大学入学者選抜に係る大学入試英語成績提供システム」導入の見送り及び国語と数学の記述式問題導入の見送りが発表されたことに伴い、2021年度入学者選抜(2020年度実施)については、下記のとおり実施する予定です。

なお、すでに公表していた内容から、導入の見送りが発表された2件に関する記載内容を削除しました。また、大学入学共通テストの「外国語(英語)」においてリスニングの利用を追加、本学独自の入学者選抜における「英語の外部資格・検定を含めた各種外部試験・検定の取扱い」及び「記述式問題の取扱い」に関する内容を追加しました。

詳細については決定次第公表しますが、下記の内容を変更する場合がありますのでご注意ください。

記

1. 「一般選抜」「学校推薦型選抜」「総合型選抜」の教科・科目・選抜方法について

2021年度入学者選抜は、原則として、現行の教科・科目・選抜方法を踏襲することを基本とします。

2. 大学入学共通テストの成績を利用する入学試験について

現行の「大学入試センター試験」の成績を利用する入試については、2021年度入学者選抜から「大学入学共通テスト」の成績を利用する入学試験に変更します。

「外国語(英語)」のリスニングを利用し、リーディングとリスニングの配点は、大学入学共通テストの配点を本学の配点に換算します。

3. 英語の外部資格・検定を含めた各種外部試験・検定の取扱い

現行の入学者選抜と同様に、以下(1)・(2)の入学試験において各種外部資格・検定を活用します。

(1) AO入学試験

資格評価タイプにおいて、各学科で定めた各種外部資格・検定の結果を合否判定に活用します。なお、合格又はスコア等を証明する書類の提出が必要となります。

(2) 公募推薦入学試験

各学部で定めた各種外部資格・検定の結果を加点します。なお、合格又はスコア等を証明する書類の提出が必要となります。

4. 記述式問題の取扱い

現行の入学者選抜と同様に、一般入学試験〔前期（A・B日程）〕の国語及び数学において、記述式問題（マーク式問題と併用）を出題します。

5. 調査書の取扱い

2021年度一般選抜では合否判定に活用せず、出願資格の確認や入学後の参考資料として活用します。

6. 「JAPAN e-Portfolio」の取扱い

2021年度入学者選抜は、「JAPAN e-Portfolio」のデータを入学者選抜には利用しません。

以上